

RJNグレード部会通常総会及び研修会

報告

4月7日(土)組合事務所において神奈川県RJNグレード部会第4回通常総会が開催されました。役員改選の年となりましたが、先日全国RJグレード部会総会で副会長に全会一致で承認された当部会菅原会長がそのまま留任することになりました。また、(有)湘南メタルテックの近藤社長に代わり(株)カナヤの金谷社長が新幹事として全会一致で承認されました。



その後研修事業として「丸のこ等取扱い従事者教育」(財)中小建設業特別教育協会より守屋講師を招き、オリエンテーションを

開催しました。RJNグレード部会員、同OB会員、さらにMグレード部会員の方々も参加していただき総勢20名の参加となりました。午前中から総会で疲れている様子でしたが、守屋講師は大変稀に見るユニークな方でしたからか(笑)、皆頑張って真剣に講義に聞き入っていました。内容は人間はミスをするものとの観点から自主点検、機器の適正な扱い方、作業環境の確保、危

危機の評価などを安全管理上の注意点を実技、DVDを交えての講義でした。参加者全員に修了証が授

与され、その後会場を変え「くいもの屋わん九州自慢」において懇親会を開催し、安全作業を肴に楽しい夜を過ごしました。  
[柳川]

新役員一覧

会 長	菅原 伸之
副会長	柳川 宜満
会 計	佐々木慎一
幹 事	小川 雅美
幹 事	金谷 浩俊
監 事	内藤 恵一

役員会だより

4月23日(月)15時30分から組合事務所で開催した。

・44期通常総会に提出する議案書を承認した。また、次期役員体制として支部長

4人による副理事長制の採用、委員会は性能評価を教育技術と



監事監査の実施

4月19日(木)11時から組合事務所で青柳監事、小泉監事による監事監査が行われた。辻総務委員



長から29年度事業結果概要として5S運動の推進や災害対策備蓄品充実助成事業などの重点事業、及び決算内容の説明があり、質疑応答の後監事による会計帳簿、伝票類、銀行口座残高の照合等チェックが行われた。慎重に審査が行われた結果、適正な会計処理がなされていると監事から表明がなされ、岸部理事長から感謝の意が伝えられて終了となった。

性能評価に関するお知らせ[全鉄評]

全鉄評から性能評価申請及び工場審査状況を踏まえた注意事項等の連絡がありました。これらを考慮して申請、審査に臨んでください。

- 近年、不適合企業が多くなっている。準備不足が原因。
  - Mグレードの責任者と技術管理者との兼務解消については更新申請は30年度後期まで、兼務解消期限は32年度末までとなっているので注意。兼務解消のため形式だけの体制での申請は避けてください。
  - 延期申請した工場は評価期限が切れ、未認定状態になることがあることを認識し、できるだけ延期しないようにしてください。
  - 審査当日は建築鉄骨の製作物件(1次加工状態、柱梁接合部の組立状態、溶接中の状態、検査結果等)を準備してください。柱梁接合部(及び同等)、完全溶込み溶接の有無、所定板厚の確認に注意してください。溶接中物件での開先状態がはっきりしないものが見受けられます。検査記録も忘れずに。
  - 審査当日には品質管理責任者、諸元表に記載された管理技術者及び溶接技能者の出席は必須です。
  - JASS6改訂の対応は30年度後期審査から実施します。
- また、指定性能評価機関指定の更新(2018年4月1日から5年間)は国交省の認可を得た。評価員の年齢制限(75歳)を設けた結果全国145人から125人に減少したなど報告があった。

合体して総務、経営対策、教育技術の3委員会制にすることが決まった。

- ・秋の合同支部会は11月10日(土)に箱根湯本温泉「ホテルおかだ」で開催することを決定した。
- ・今年度塗料購入のグレード別割当缶数を決定。

## 鉄骨加工業概論の授業始まる

4月10日(火)13時から今年で8年目となる日本溶接構造専門学校鉄骨生産工学科2年生への鉄骨加工業概論の講座が始まった。毎週火曜午後1時間半の授業で前期14回が予定されている。講師は例年通り石井、岸部、小原各氏が担当し、経営者の立場からファブの技術、経営のあり方を展開していく。今年の生徒は8人でそのうち女子1名、ファブの子弟は4人となっている。初日は岸部講師を主体にア

### 新旧関東支部長の事務引継ぎが行われた

4月16日(月)午後組合事務所で岸部支部長と新任の支部長となる大竹良明群馬県鐵構業協同組合理事長の事務引継ぎが行われた。それぞれの事務局長が同席し、支部の課題、会議及び講習会事業の運営や注意点、財務状況などを申し継ぎ、意見を交換した。



## 青年部の横顔

No. 5



(有)内藤鉄工所  
専務取締役 内藤 恵一  
湯河原町鍛冶屋348-2  
TEL 0465-63-2648  
FAX 0465-63-6782  
E-mail  
keiichi@yk9.so-net.ne.jp

県南西部にある温泉町、湯河原に弊社はあります。今年で創業45年、設計から現場施工まで一貫してお請けしています。また、温泉井掘削工事の櫓等の製作も土地柄多く手掛けてきました。お客様の要望に応じて細かい対応ができるよう心掛けています。

この業界に入り来年で20年になります。組合、青年部に入り沢山のことを勉強させて頂き感謝しています。私は飲み会が大好きです。コミュニケーションを高めることで情報や意識を共有し、お互いにノウハウや人脈を使うことで会社の業績を高めることができる場であると思います。格好いいこと言いましたが、何より本音で話せる人が沢山できました。悩んでいる時に相談に乗ってくれて様々なアドバイス、叱咤激励してくれる先輩方、同世代で共に頑張っている仲間と出会えたことに感謝しています。

これからも自分の周りの環境への感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

### 塗料購入の割当缶数 (お願い)

全構協共済事業である大日本塗料の指定塗料をご購入いただきますと大日本塗料、ダイニッカ(株)、(株)アックから組合に手数料が入りますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。今年度グレード別購入目標缶数は次の通りです。なお、29年度の実績は目標に対し85%の達成でした。

Hグレード	500缶
Mグレード	140缶
Rグレード	50缶
その他	10缶

ベノミクス以降の状況を呈するファブ業界の実態、不良鉄骨に対する品質確保の歴史、製作工程、溶接や構造の知識、資格取得の意義など序論を講義し、JASS6改訂のポイントについても概説した。今後は工場見学も含め、講師が交代で鉄骨の歴史、設計、材料、加工、検査、経営管理まで講義することになる。



## 全構協関東支部会だより

4月26日(木)14時から鉄鋼会館で開催された。

・新役員体制として副支部長に栗原宏千葉県鐵骨工業会会長、渡邊孝夫新潟県鉄骨工業組合理事長が就任した。岸部理事長は監事となった。

・飯田監事より29年度決算報告がなされ、30年度の支部会費の徴収は見合わせとなった。今回、東京、茨城、長野の理事長が入れ替わることになり、会議終了後新メンバーも



加わり、歓送迎会が開かれた。

### 第44期通常総会等のお知らせ

日時 平成30年5月24日(木)14時～  
会場 メルパルク横浜  
14時15分～ 研修会  
「一人親方の災害補償事例から」  
講師：岸部理事長  
16時15分～ 第44期通常総会  
17時15分～ 賛助会員との交流会